



当社製品の集成材

○本社所在地：奈良県天理市西長柄町
710番地

○事業概要：集成材の製造販売

○常時使用する従業員：25名

（2025年8月時点）

○現在の売上高：33億円

（2025年8月期）

○法人番号：7150001009424

○Web：https://tenrishuseizai.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
梶谷 佳彦

自然と共に成長する、次世代の集成材

当社は昭和54年の創業以来、集成材の製造販売を通じて住宅産業と地域社会の発展を支えてまいりました。企業理念「木材の加工を通して地域産業を活性化し、環境や社会価値について実践し続けることで循環型社会に貢献する」のもと、新築着工数の減少という市場変化を成長の契機と捉え、プレカット加工機の導入による「集成材製造＋プレカット加工」の一体供給体制を確立します。住宅から木造収益物件・非住宅建築まで対応領域を広げ、国産材比率の向上とEPD認証取得による脱炭素対応を進めながら、2034年に売上高100億円の達成を目指します。地域の木材産業を担う企業として、全社一丸で取り組んでまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

住宅着工数の減少という市場構造変化を受け止め、プレカット加工機の導入により集成材製造と加工の一体供給体制を確立します。住宅建材の供給から木造収益物件・非住宅建築の企画設計提案まで事業領域を広げ、地場ゼネコン・設計会社・不動産オーナーへの新規顧客基盤を構築します。国産材活用とEPD認証取得による脱炭素貢献を実証しながら、2034年の売上高100億円達成を目指します。

課題

- ・新築着工数の減少による住宅向け集成材需要の構造的縮小
- ・プレカット加工機の未導入による付加価値提供の限界
- ・木造収益物件・非住宅建築向け新規販路の開拓
- ・材料供給から加工・企画設計提案への事業モデル転換

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

プレカット加工機を新たに導入し、集成材の製造から加工までの一体供給体制を確立します。住宅向け集成材の安定的な受注基盤を維持しながら、木造収益物件（賃貸アパート等）や非住宅建築向けに対応した企画・設計提案を組み合わせ、単価・付加価値の向上を図ります。さらに、800坪規模の物流拠点を整備し、安定した在庫供給体制を構築します。ISO/EN規格に準拠したEPD認証（製品の環境宣言）の取得と国産材活用比率の向上により、脱炭素対応を定量的に示せる製品ラインアップを整え、新規顧客獲得につなげます。

実施体制

代表取締役が事業全体を統括し、製造・品質管理・営業・事業企画の各部門が一体となって新事業展開を推進します。外部パートナーとの販売・仕入連携を深めるとともに、地場機械メーカーによる設備保守体制を整備し、持続的かつ安定した事業運営基盤を確立します。